

請 願 番 号	請願第 4 号
件 名	「県内一周大分合同駅伝競走大会」が継続して開催できるよう大分県の支援を求める意見書の提出の請願について
受 理 年 月 日	令和 4 年 8 月 2 4 日
請 願 者	速見郡陸上競技協会 会長 吉野 浩
紹 介 議 員	川西 求一
請 願 趣 旨	3 年目を迎えたコロナ禍のもと、大分合同県内一周駅伝が 6 4 年の歴史に幕をおろすことになりました。コロナ蔓延を受け 2 年連続の大会中止となり、今年 4 月に終了決定となりました。 選手や監督などチーム関係者はこの 2 年間、大会再開を信じて日々精進してきました。今回の大会終了の報道を受け、大きな喪失感を抱く選手も多数います。一企業による大会のため、その責任は問うことはできないことは十分承知しています。 しかし、6 4 年に及ぶ大会の歴史の中で多くの若者が地元の代表入りをめざして、練習を積重ね糧を繋いできました。選手のほとんどが仕事をもち、家庭を守り、時間を工面しながら県下の仲間とともに築いてきた大会でした。また、今後も後続くであろう若者の存在を信じて青少年の指導にも関わってきた選手や O B たちもいます。 5 日間をかけ県内を一周する大会は全国的にも珍しく、選手や大会関係者の誇りでもありました。運営には選手のみならず事務局や審判団、警察や各地の交通安全協会、婦人団体を中心に各地での接待、保育園児から高齢者までの暖かい声援によって続けてこられた県下最大のスポーツ行事でした。それ故に、いったん大会が途絶えてしまえば再開は困難になってしまいます。ぜひ、大分県が主体となり同規模の駅伝大会創設を求める意見書を提出していただきますようお願いいたします。 【請願事項】 大分県が主体となって各自治体や関係団体との協力をはかり、大分合同県内一周駅伝のノウハウを受け継いだ同等規模の大会を創設し存続して行くこと。